記者発表資料

平成２９年１０月３１日
国　土　交　通　省
仙台河川国道事務所

現場見学会開催のお知らせ！
気仙沼市本吉振興会連合会の皆さまが
三陸沿岸道路の工事現場を見学します

三陸沿岸道路のうち、本吉気仙沼道路～唐桑高田道路の区間において、工事現場を「本吉振興会連合会」の皆さまに見学いただくこととなりましたのでお知らせします。
本吉振興会連合会の皆さまには普段なかなか入る機会のない工事現場を見学して頂き、工事の進捗状況や復興の足音を直に感じてもらいます。

三陸沿岸道路は、延長359ｋｍの自動車専用道路（鳴瀬奥松島ＩＣ以北は無料）です。
また、三陸沿岸道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。

記

１．日　　時　：　平成２９年１１月　１日（水）　９：45～13：40

２．集合場所　：　本吉総合体育館　駐車場（９：20）　・・・別紙-１

３．見学場所　：　三陸沿岸道路の工事現場　・・・別紙-2
・本吉気仙沼道路　（仮称）大谷ＩＣ～（仮称）気仙沼階上ＩＣ
・唐桑高田道路　（仮称）県境トンネル
・気仙沼道路　（仮称）気仙沼湾横断橋

４．概　　要　：　三陸沿岸道路事業の概要説明、現場見学

５．参 加 者　：　本吉振興会連合会（約20名）

６．そ の 他　：　取材される際は、集合場所にお越しください。
※現場入場する際に必要となるヘルメットは、こちらで用意いたします。
天候状況により中止となる場合がございます。

【発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、気仙沼記者クラブ】

問　い　合　わ　せ　先

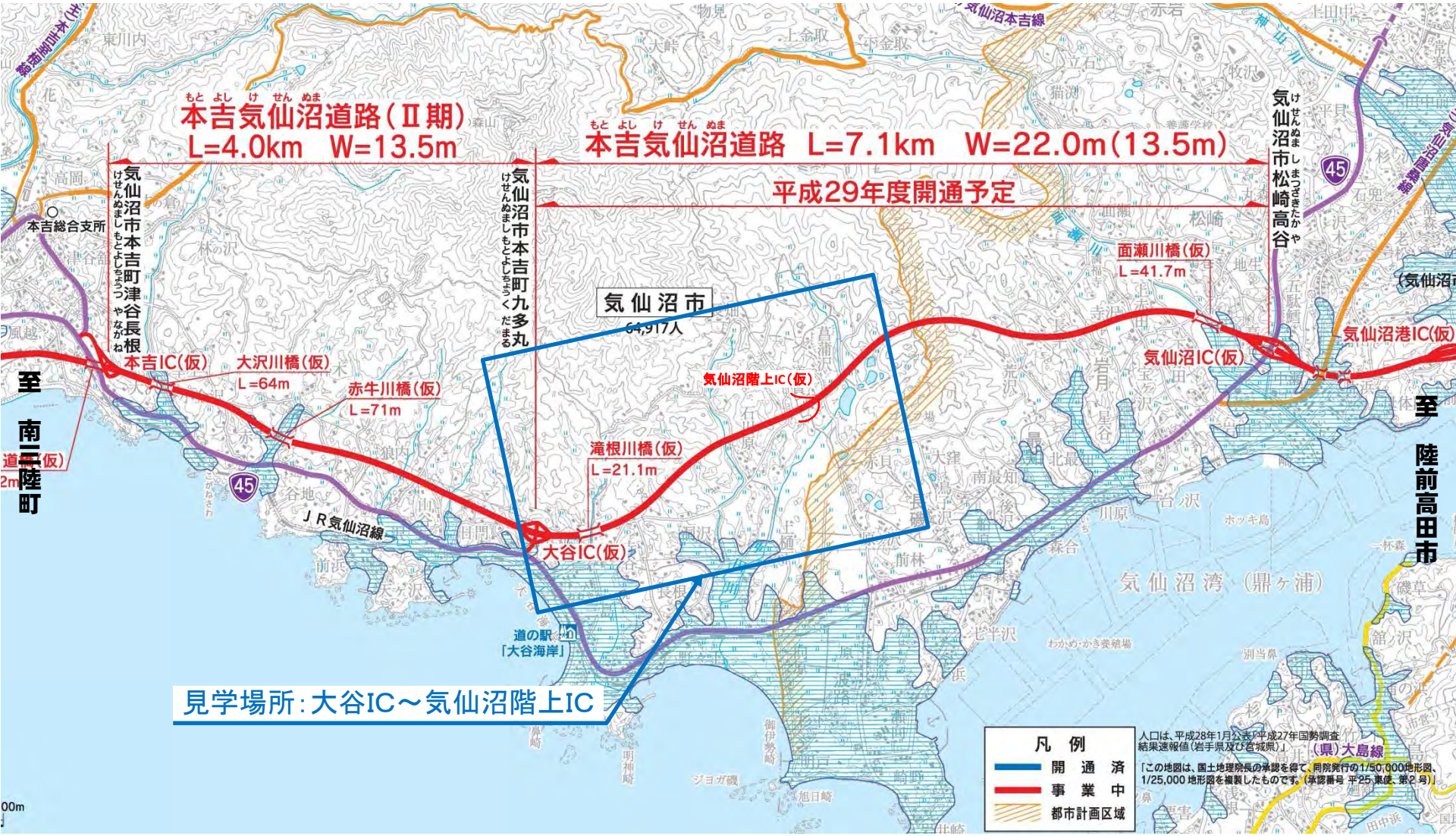
《現場見学について》
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 気仙沼国道維持出張所
電話　0226－23－5801
建設監督官　堀ノ内（ほりのうち） 義博（よしひろ）（内線6434）

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 気仙沼分室
電話　0226－24－3212
建設監督官　阿部（あべ） 進一（しんいち）（内線6433）
建設監督官　湊（みなと） 光一（こういち）（内線6432）

《事業について》
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
電話　022－248－4131(代)
副 所 長　遠藤（えんどう） 雅司（まさし）（内線205）
設計課長　宇部（うべ） 吉男（よしお）（内線461）

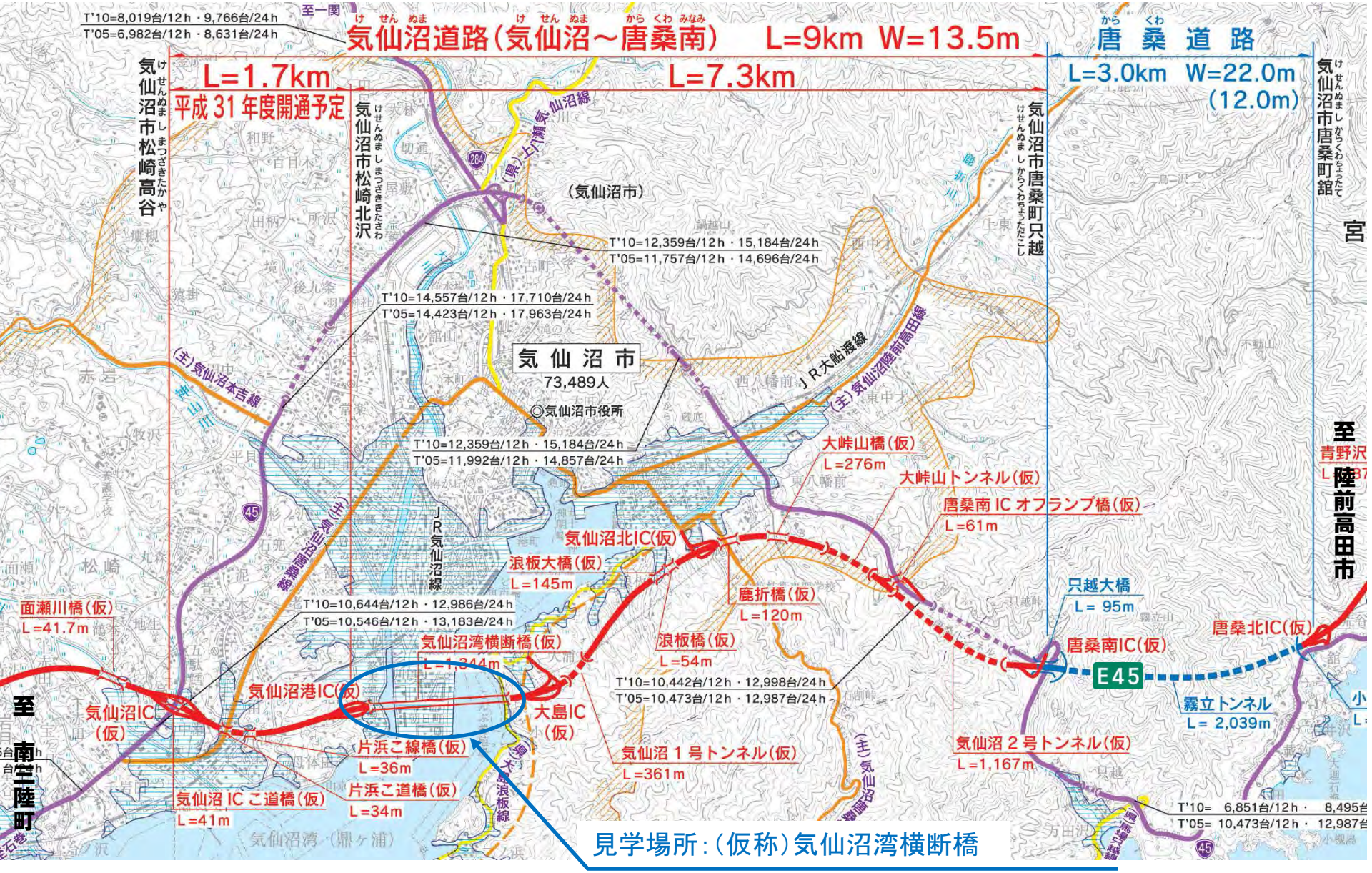
【三陸沿岸道路HP】 http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/douro/fukkou/index.html

本吉気仙沼道路（大谷IC（仮）～気仙沼IC（仮））見学場所



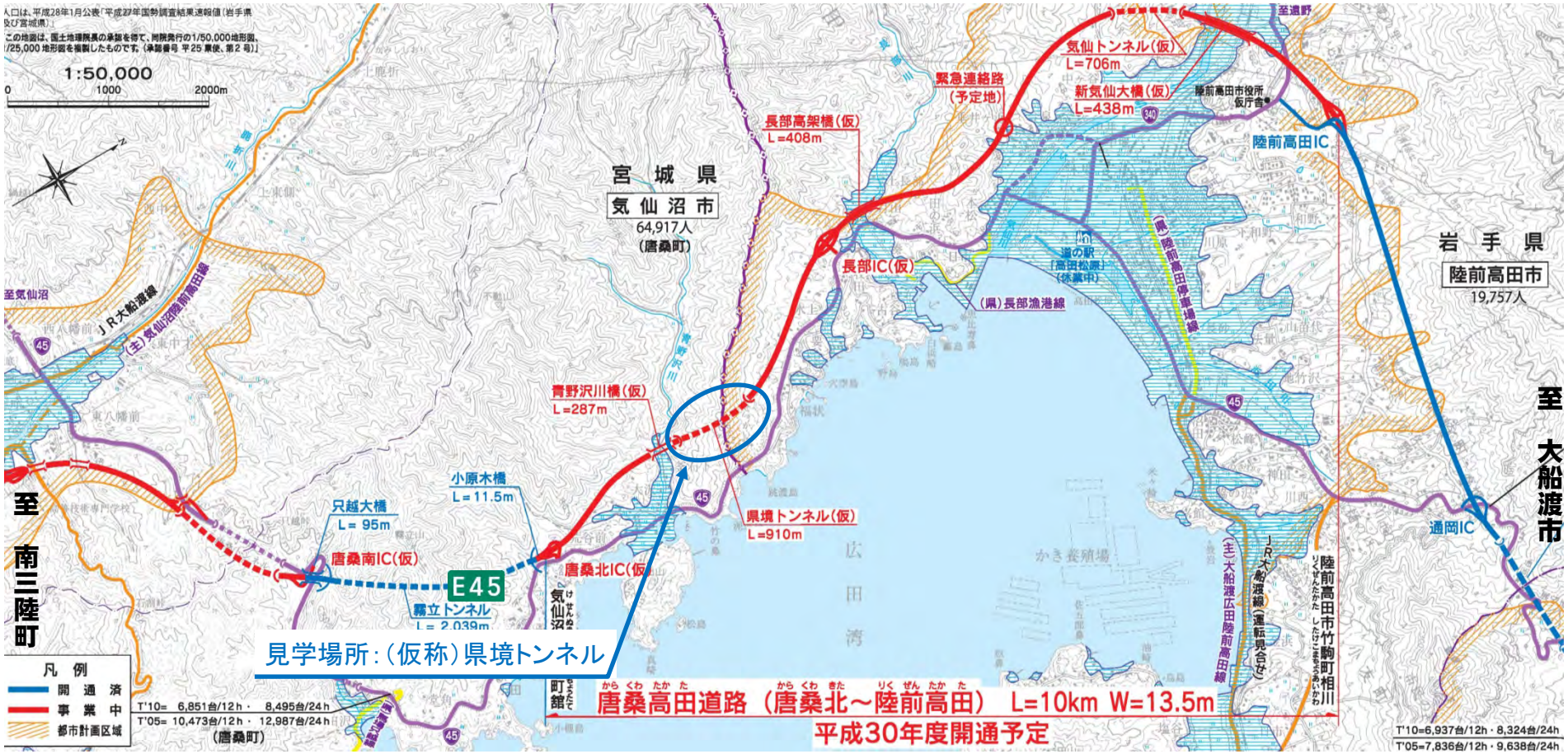
別紙－2

気仙沼道路（気仙沼IC（仮）～唐桑南IC（仮））見学場所



別紙－2

唐桑高田道路（唐桑北IC（仮）～陸前高田IC（仮））見学場所



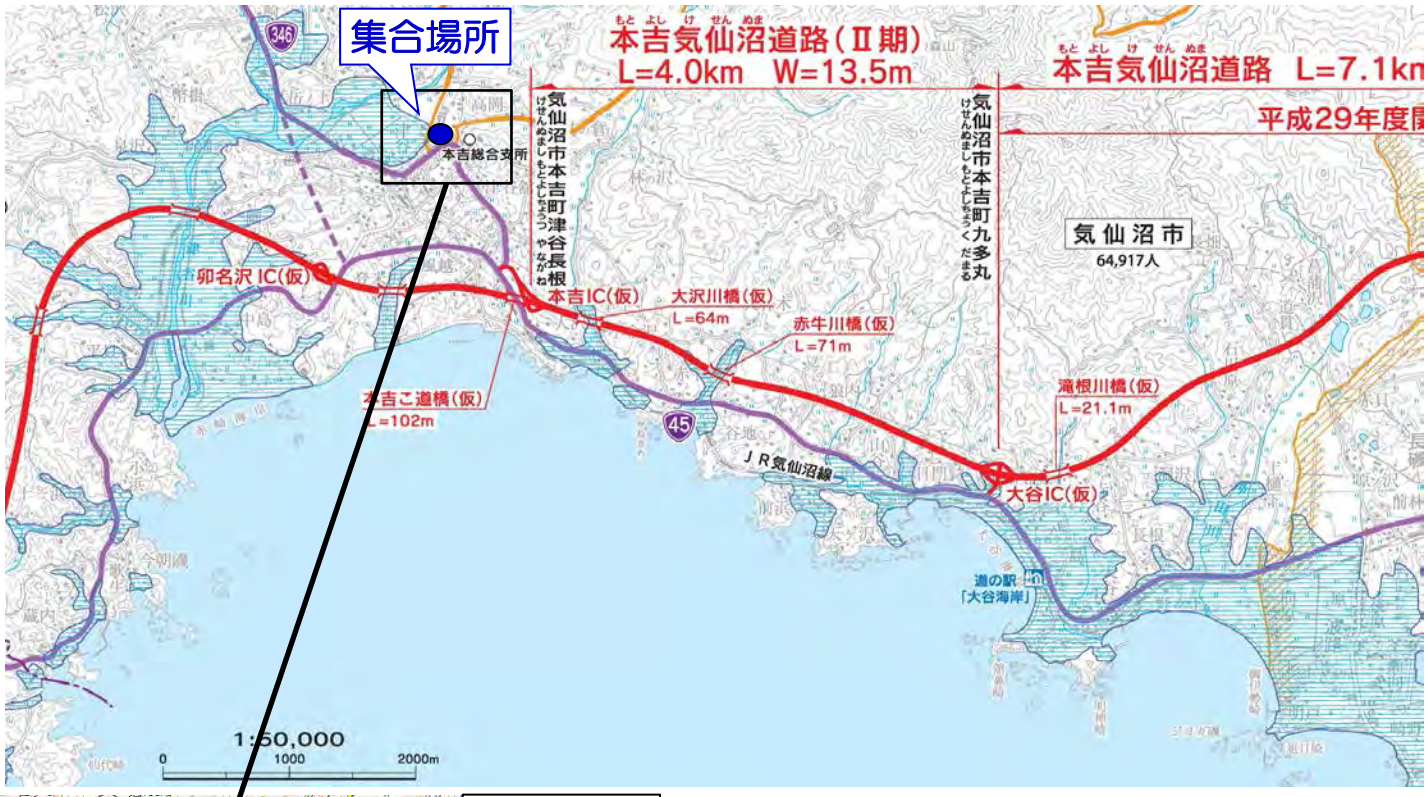
別紙－１

三陸沿岸道路　現場見学

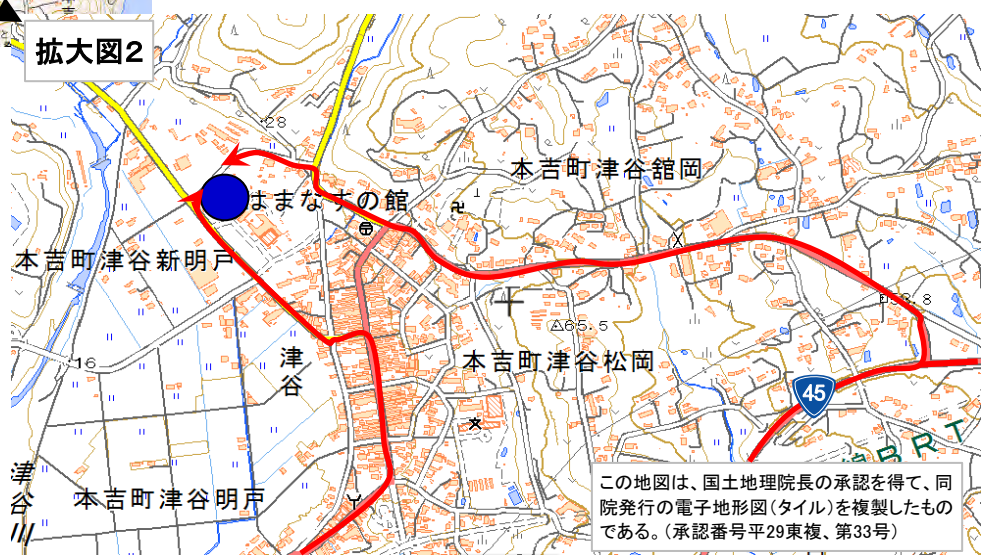
【集合場所】

本吉総合体育館　駐車場
宮城県気仙沼市本吉町津谷新明戸１３６

【位置図】







（仮称）気仙沼湾横断橋の概要

◆橋梁形式

○海上部：①３径間連続鋼斜張橋
○陸上部：②鋼７径間連続箱桁橋＋
　　鋼３径間連続箱桁橋
○橋長：1,344m
　　（①680m+②664m）

◆桁下クリアランス　→　３２ｍ

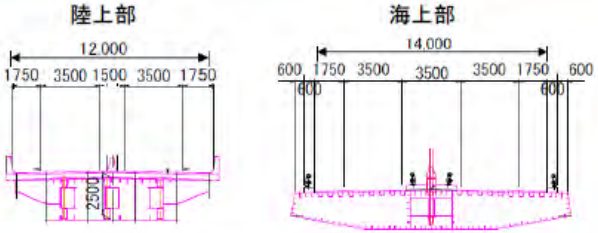
○既往最大通過船舶のマスト高に余裕高2m以上を加えた高さ
・既往最大船舶
　（貨物船　マスト高　29.287m）
・想定津波高
　（レベル2津波痕跡高、TP＋10m）

◆橋脚天端　→　ＴＰ＋１５ｍ

○天端は津波時水位より上
　（鋼製主塔を海水にさらさない）
○津波時漂流船舶の船首が主塔に衝突しない高さ
○平常時に既往最大船舶の船首が主塔に衝突しない高さ

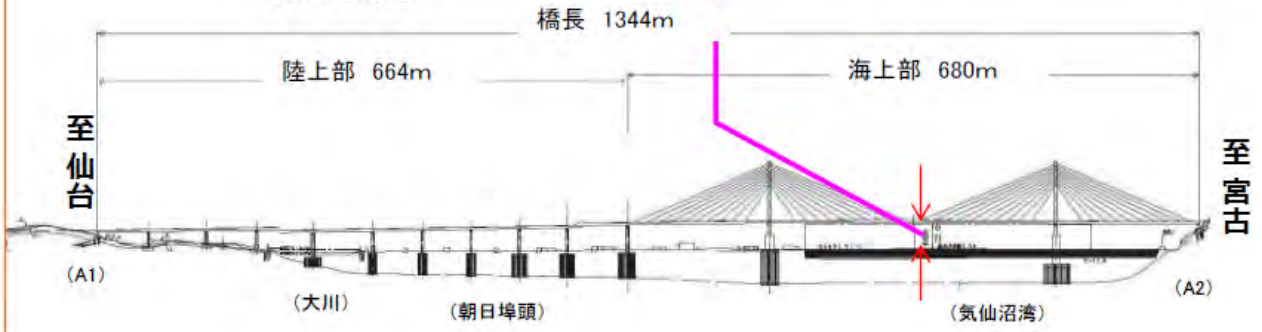
▼　（仮称）気仙沼湾横断橋の全体イメージ





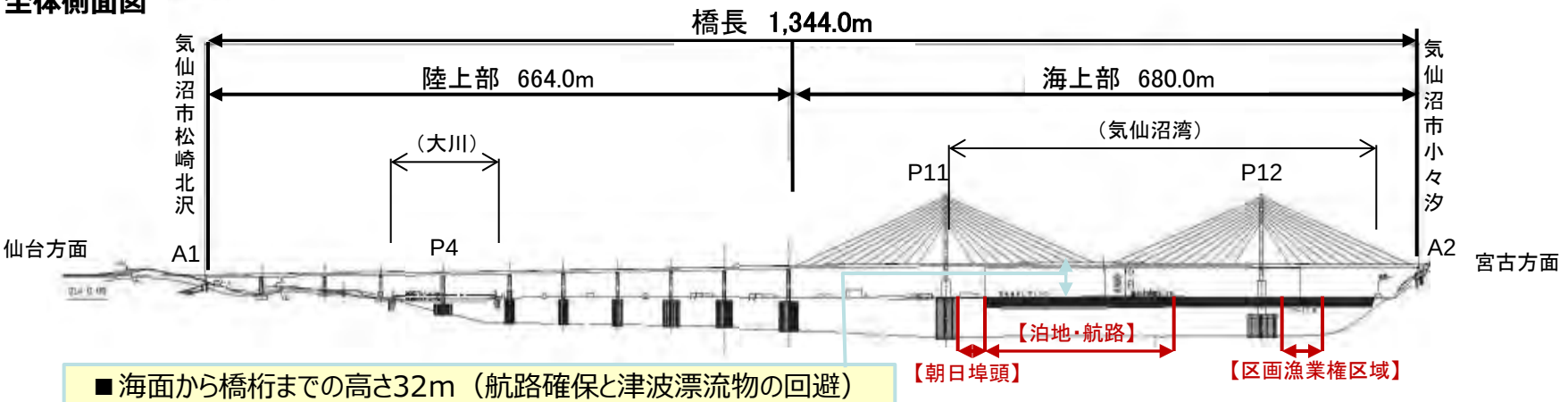
【海面から橋桁までの高さ32m】
・航路確保及び津波漂流物を回避

▲標準断面図



（仮称）気仙沼湾横断橋の概要

■全体側面図



◆橋梁形式

○橋　長：Ｌ＝1,344m

○陸上部：①７径間連続鋼箱桁橋＋３径間連続鋼箱桁橋

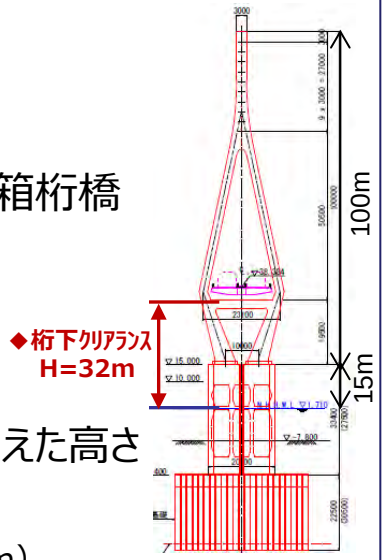
○海上部：②３径間連続鋼斜張橋（680m）

◆桁下クリアランス　→　３２m

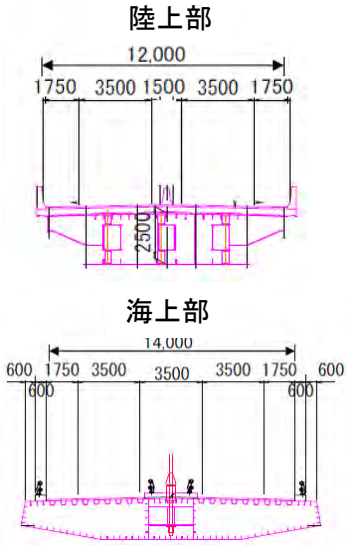
○既往最大通過船舶のマスト高に余裕高2m以上を加えた高さ

・既往最大船舶：貨物船カリマンタン・イブ号

（パナマ船籍、6,749ｔ、マスト高：29.287m）



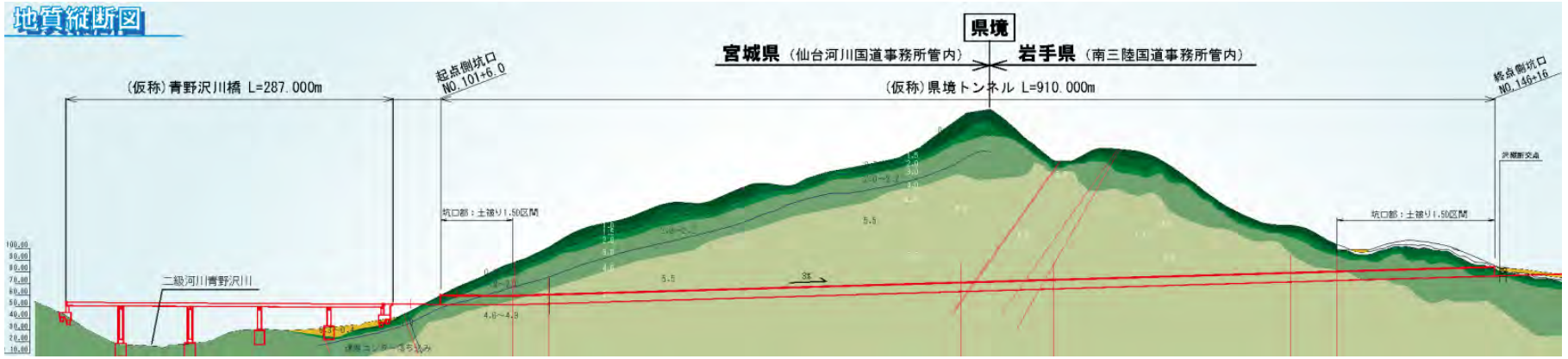
▲主塔断面図（P12）



▲標準断面図（橋桁）

工事概要

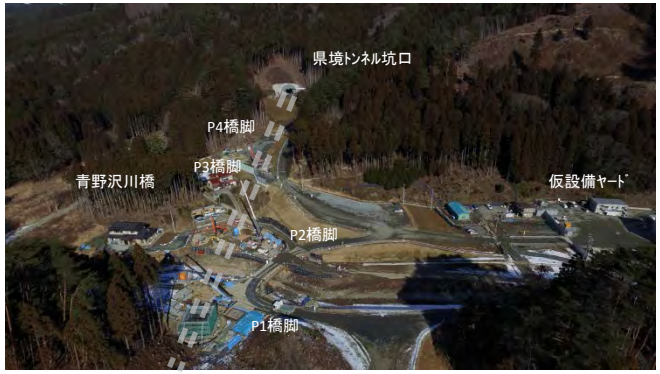
国道４５号　唐桑地区トンネル工事



【図】県境トンネルの進捗状況



工事着工前



現況

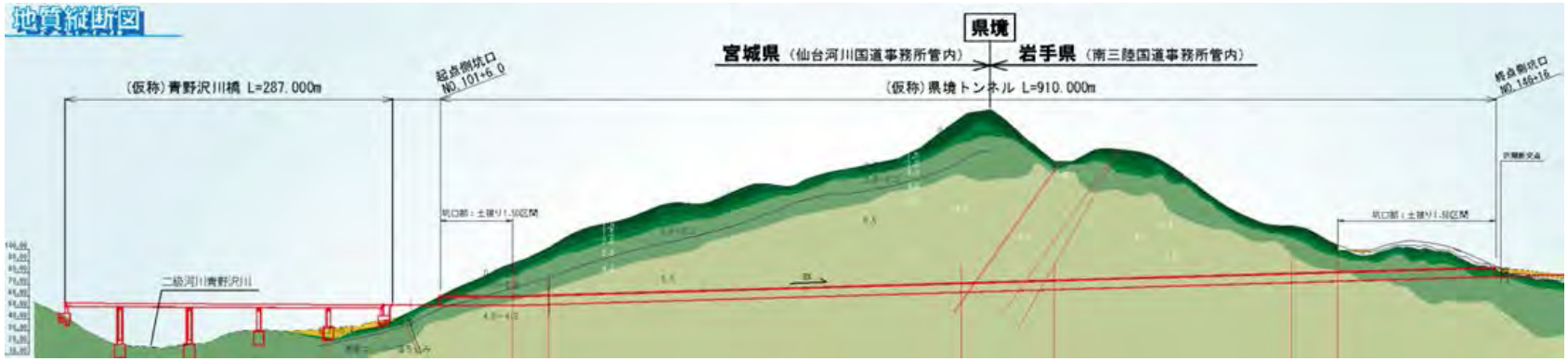


終点側坑口の現況

【図】県境トンネル　起点側坑口部の工事経過

国道45号 唐桑地区トンネル工事（(仮称)県境トンネル）

復興道路





削孔状況



ずり出し状況



1次吹付状況



支保工建込状況



2次吹付状況



ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ打設

国道45号 唐桑地区トンネル工事（青野沢川橋下部工）

復興道路

青野沢川橋（仮称）　延長　２８７m





進捗状況



終点側坑口の現況

本吉気仙沼道路（三陸沿岸道路）の整備効果

効果①　：　災害時における緊急輸送路の確保

- 東日本大震災では、国道45号等の幹線道路が通行止め
- 津波浸水域の回避により、本吉気仙沼道路（三陸沿岸道路）が大規模災害時の代替道路として機能



①国道45号　道の駅大谷海岸（気仙沼市本吉町）

▲　東日本大震災発生後の道路状況

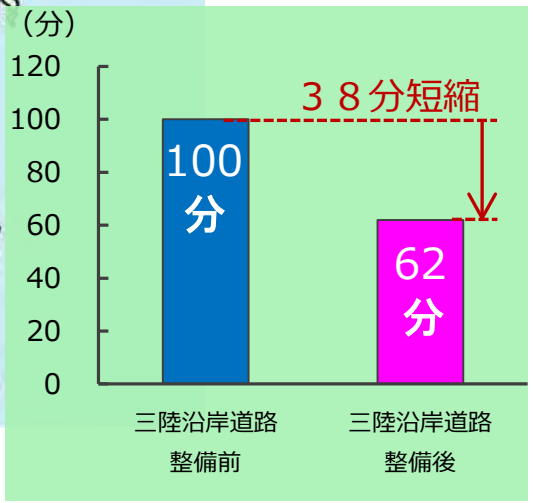
効果②　：　高次救急医療施設への速達性の確保

- 本吉気仙沼道路は、本吉地区から気仙沼市立病院へのアクセス改善により、迅速な医療活動に寄与
- 本吉気仙沼道路を含む三陸沿岸道路の整備により、気仙沼市から高次救急医療施設である石巻赤十字病院への搬送時間が38分短縮



▲気仙沼市から石巻赤十字病院への搬送経路





▲気仙沼市から石巻赤十字病院までの所要時間

【気仙沼道路・唐桑高田道路】～高次医療施設へのアクセス性向上～

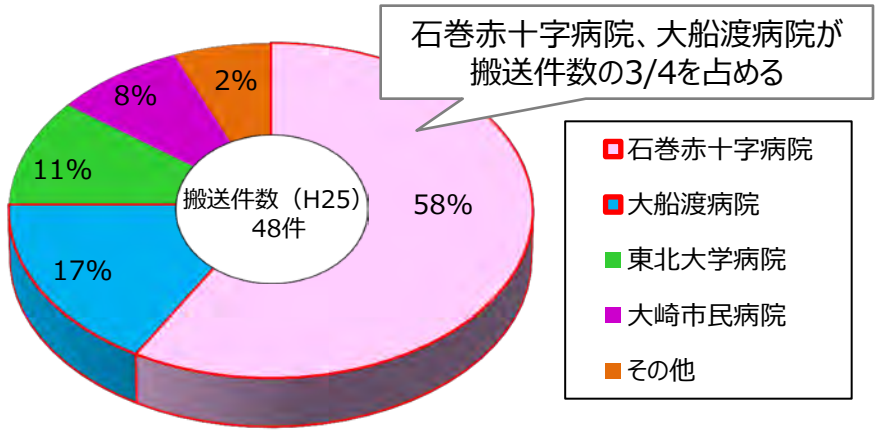
◆気仙沼市から高次救急医療施設への搬送割合は、石巻赤十字病院と大船渡病院が全体の３／４を占める
◆気仙沼道路、唐桑高田道路及び三陸沿岸道路の整備により、高次救急医療施設への搬送時間が短縮し、地域医療サービスの向上に期待

▼ 気仙沼市から三次医療機関への搬送経路



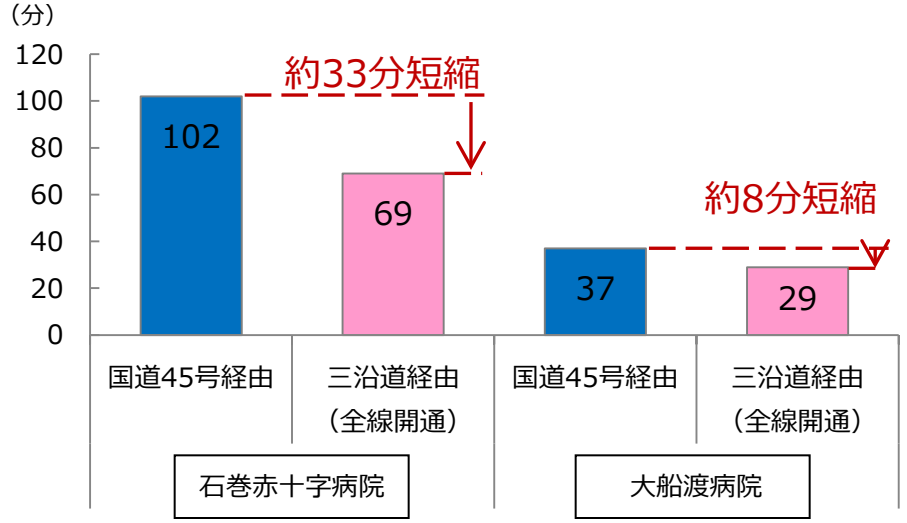
▼三沿道を利用して
大船渡病院に向かう救急車両

▼ 気仙沼市から高次救急医療施設への搬送割合（H25年）



資料：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部

▼ 気仙沼市から高次救急医療施設までの所要時間



資料：H22道路交通センサス

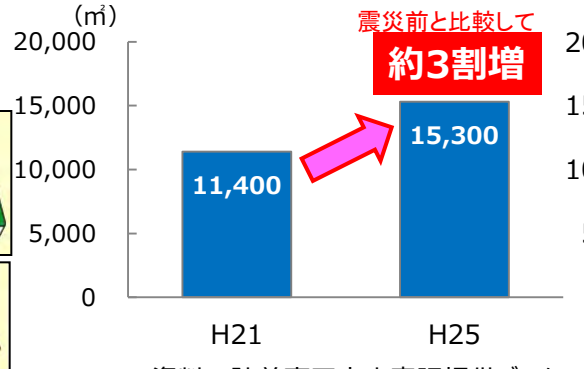
【気仙沼道路・唐桑高田道路】～地域産業活性化を支援～

◆東日本大震災で被災した陸前高田市の長部地区では、水産加工団地を中心に水産加工業の再建が進行
◆気仙沼道路、唐桑高田道路及び三陸沿岸道路の整備により、都市圏へのアクセス性が向上し所要時間が短縮することで、当地区の水産加工業における販路拡大や生産性向上、産業活性化等に期待

▼ 長部水産加工団地から仙台への搬送経路

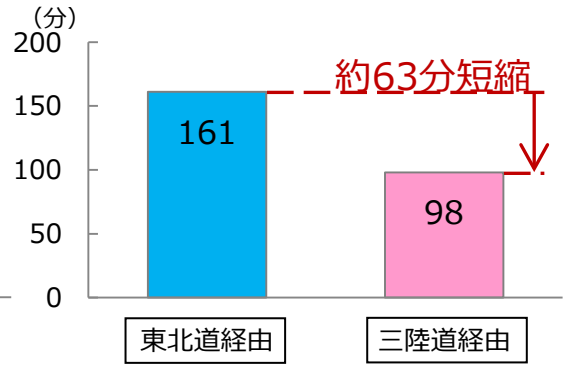


▼長部地区の加工場面積



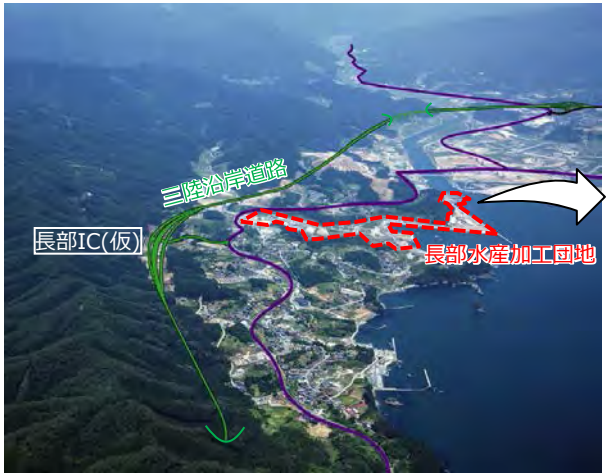
資料：陸前高田市水産課提供データ

▼長部地区から仙台の所要時間



資料：H22道路交通センサス

▼長部水産加工団地の位置

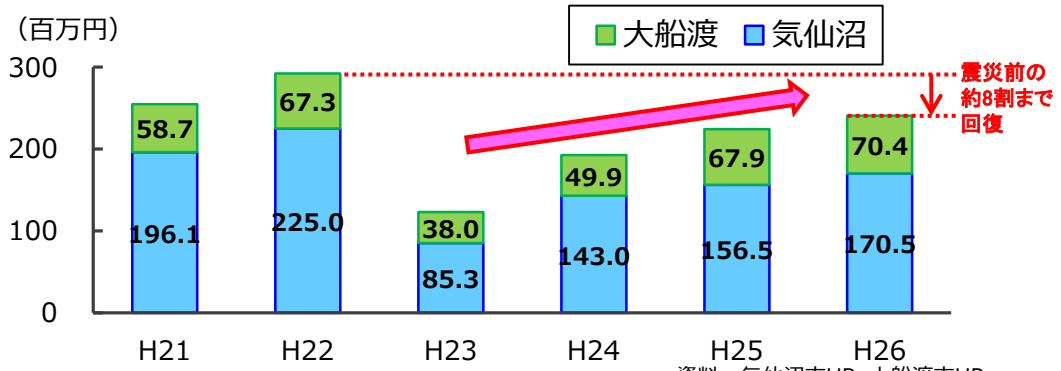




【気仙沼道路・唐桑高田道路】～地域産業の復興加速を支援～

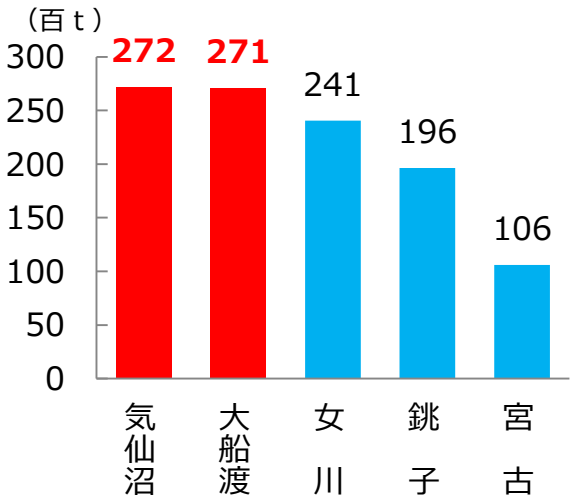
◆東日本大震災の被災により、気仙沼港及び大船渡港の水揚漁獲高は大幅に減少したが、現在まで回復傾向
◆両港のサンマの水揚量は本州において１位・２位に位置しており、築地市場における取扱量は岩手県・宮城県で約４割のシェア
◆気仙沼道路、唐桑高田道路を含めた三陸沿岸道路の整備により、輸送時間短縮による商品価値向上や出荷体制の強化など、水産業における復興の加速支援に期待

▼気仙沼・大船渡魚市場における水揚高の推移



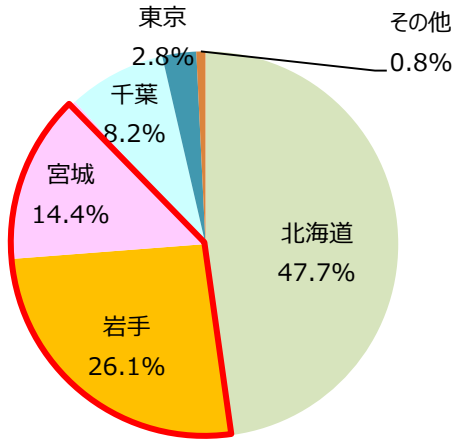
資料：気仙沼市HP、大船渡市HP

▼漁港別サンマの水揚量(H26・本州)



資料：全国さんま棒受網漁業協同組合

▼築地市場におけるサンマの取扱実績（H28年度）



資料：東京中央卸売市場HP

▼気仙沼港・大船渡港から関東市場への出荷経路



資料：H22道路交通センサス

【気仙沼道路・唐桑高田道路】～広域的な観光周遊ルートの形成による観光振興～

◆三陸沿岸地域は、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が点在
◆高規格道路ネットワークによる広域観光周遊ルートが形成され、観光振興に期待

▼宮城県・岩手県における高規格道路ネットワーク



三陸復興国立公園


▲浄土ヶ浜（宮古市）


▲碁石海岸（大船渡市）


▲折石・唐桑半島（気仙沼市）


▲御箱崎・箱崎半島（釜石市）

南三陸金華山国定公園


▲神割崎（南三陸町）


▲金華山（石巻市）

資料：環境省、観光庁、南三陸町、石巻観光協会